



STSAFE-V500

複数の車載アプリケーション向け オープン・プラットフォーム



車載アプリケーション向けのオープンなJava Card™システム・オン・チップ・プラットフォーム

複数のアプリケーションをサポート可能な柔軟性に優れた車載グレードの組み込みセキュア・エレメントで、より多くの車載コネクテッド・サービスを実現できます。STSAFE-V500は、CC EAL6+認証取得済みの最新のST33K-Aセキュア・エレメント・ハードウェアをベースとしています。

このオープンなJava Card™ OSは、増加しつつあるコネクテッド・カー向けJava Card™アプレット / アプリケーションをサポートします。

STSAFE-V500は、車両の寿命全体を通じて、信頼性の高いセキュア・サービスとサイバーセキュリティへの脅威に対する堅牢な脆弱性耐性を提供します。

特徴と利点

- 柔軟性に優れたシステム・オン・チップ・ソリューション
- AEC-Q100グレード2認定
- CC EAL6+の認証を取得したハードウェア
- Java Card™ OS 3.0.5
- Java Card™アプレットのホスト
- デジタル署名の生成と検証
- セキュアなエンド・ツー・エンドのトラストの連鎖
- セキュア・ストレージ
- セキュア・ブート
- ソフトウェア更新とアプレット・プロビジョニング

アプリケーション

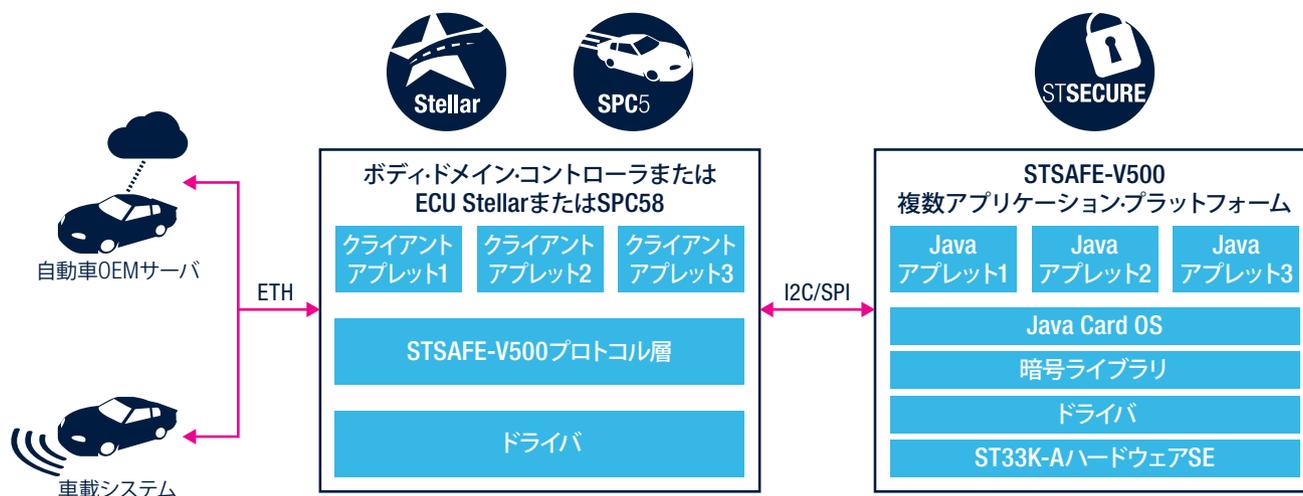
- デジタル・キー・システム (CCC R2 & R3)
- WPC Qi 1.3 & Qi2
- セキュア・インフォテインメント
- セキュア・ゲートウェイ

複数のアプレットを統合可能な柔軟性に優れたプラットフォーム

STSAFE-V500は、スマート・カード技術をベースとする最先端のセキュア・マイクロコントローラ・ファミリであり、セキュアな内蔵システムのための Arm® Cortex®-M35Pプロセッサが搭載されているほか、最先端の攻撃形態から保護するセキュリティ機能が追加されています。

この複数のアプリケーション向けのJava Card™プラットフォームは、セキュアな車載アプリケーションのためのターンキー・アプレットと、カスタム・アプレットを統合可能な柔軟性により、あらゆるソリューションを提供します。

STSAFE-V500のホスト-クライアント接続図



製品概要

オーダー・コード	OSサポート	インタフェース	認証	パッケージ	動作温度範囲
STSAFE-V500	Java® Card 3.0.5	I²CまたはSPI	HW CC EAL 6+および AEC-Q100グレード2	TSSOP20または UFQFPN32	-40°C~105°C

注記: JavaはOracle社および/またはその関連会社の登録商標です。ARMは、Arm社 (もしくはその子会社) のUSおよび/またはその他の地域における登録商標です。その他の名称は、その所有者の商標である場合があります。



© STMicroelectronics - November 2024 - Printed in Japan - All rights reserved
 STMicroelectronicsのロゴマークは、STMicroelectronics Groupの登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者に帰属します。
 STの登録商標についてはSTウェブサイトをご覧ください。www.st.com/trademarks
 STマイクロエレクトロニクス株式会社 ■東京 TEL 03-5783-8200 ■大阪 TEL 06-6397-4130 ■名古屋 TEL 052-587-4547

